

新 妊婦・授乳婦の 歯科治療と薬物療法


第3版

安心で安全な処置・処方のために

著：藤井 彰 (日本大学名誉教授)・秋元 芳明 (前日本大学松戸歯学部口腔外科学教授)・小宮 正道 (日本大学松戸歯学部口腔外科学教授)

B5判 カラー 129ページ 定価5,000円＋税

ISBN978-4-907008-08-6



その薬、
あかちゃんに
大丈夫？

大ヒット・ロングセラーを記録した旧版を全面改訂、大幅増ページ！第16および第17改正日本薬局方に対応。また、日本大学松戸歯学部口腔外科学小宮教授が加わるにより、内容の充実度はさらにUp！特に、市販名と一般名の併記の一覧表は、普段聞きなれない薬剤名においても簡単に対応可能なように作成しました。母体や胎児に危険なお薬を処方してしまう危険を避けるためにも、ぜひ、お手もとに置いていただきたい1冊です。

お申し込みはお出入りの歯科商店、または(有)砂書房 (FAX 03-5888-7444)まで

最新の第16および第17改正日本薬局方に対応

I. 妊婦の薬物療法

- 01 妊娠と知ってからでは遅すぎる薬の注意
 - 適齢期女性患者が来たら、まず妊娠を疑え
 - 妊婦に対する薬物の注意事項
- 02 薬物の胎盤通過性
 - 胎盤通過性の低い薬物を選択
 - 基本的に危険性 (R) < 有益性 (B) の薬物を選択
- 03 催奇性を念頭に置いて歯科で使う薬物を安全な順に並べると
 - 妊娠の時期と奇形発生の関係
 - 催奇性を考慮した薬物の使用
- 04 胎児に安全な歯科処方
 - 歯周組織炎・歯冠周囲炎・顎炎
 - 蜂巣炎（蜂窩織炎）
 - 歯痛
- 05 周産期の歯科処方の注意
 - 出産直前にも注意が必要

II. 妊婦の歯科治療

- 01 妊婦の歯科治療がおこなえる時期
 - 応急処置のみが原則
 - 妊娠各時期と歯科治療の選択
- 02 歯科医が母子健康手帳に記載する事項
 - 母子健康手帳から得られる情報と歯科医が記載する事項
- 03 妊婦の歯科治療のポイント
 - 治療に入る前の注意事項
 - X線撮影時の注意事項
 - 局所麻酔薬の安全使用
 - 抜歯時の注意事項
 - 歯冠周囲炎（智歯周囲炎）治療時の注意事項
- 04 妊婦の生理学的特性

- 知っておきたい妊婦の生理学的特性
- 妊婦の合併症に関する用語

- 05 妊婦にみられる口腔疾患
 - 健全歯の疼痛
 - 妊娠性歯肉炎
 - 妊娠性エプーリス

III. 産婦人科医との連携

- 01 歯科医への受診経路
 - 産婦人科医からの紹介
 - 歯科医を直接受診
- 02 産婦人科医との連携
 - 紹介状に必要な内容事項
 - 紹介状の例

IV. 授乳婦の歯科治療

- 01 出産婦の歯科治療のポイント
 - 出産婦の歯科治療のポイント
 - 出産に関する用語

V. 授乳婦の薬物療法

- 01 母乳中への薬物の移行 (M/P 比)
 - 02 母乳中の薬物の乳児への影響
 - 03 乳児に安全な母親の歯科処方
 - 歯周組織炎・歯冠周囲炎・顎炎
 - 蜂巣炎（蜂窩織炎）
 - 歯痛
- ### VI. 薬品名一覧
- 一般名優先
 - 市販名優先
 - 抗炎症薬の安全性
 - ステロイドの安全性
 - 局所麻酔薬の安全性

新 妊婦・授乳婦の歯科治療と薬物療法 第3版〔申込書〕

お名前	
歯科医院名 (大学名)	電話 —
お届け先	〒 — _____